


Week of March 12 - The Humble Will Be Exalted

Small Group Lesson 1

## 知り合う

あなたが持っている、または持っていたニックネーム（多分、特定の場所で若い頃）を教えてください。その名前にはどのような意味がありましたか？

## 聖句 - マタイによる福音書 23:1-12 (聖書協会共同訳)

1 それから、イエスは群衆と弟子たちにお話しになった。2「律法学者たちやファリサイ派の人々は、モーセの座に着いている。3 だから、彼らが言うことは、すべて行い、また守りなさい。しかし、彼らの行いは、見習ってはならない。言うだけで実行しないからである。4 彼らは、背負いきれない重荷をくくって、人の肩に載せるが、自分ではそれを動かすために指一本貸そうともしない。5 そのすることは、すべて人に見せるためである。聖句の入った小箱のひもを幅広くしたり、衣の房を長くしたりする。6 宴会では上座、会堂では上席に座ることを好み、7 また、広場で挨拶されたり、『先生』と呼ばれたりすることを好む。8 だが、あなたがたは『先生』と呼ばれてはならない。あなたがたの師は一人だけで、あとは皆きょうだいなのだ。9 また、地上の者を『父』と呼んではならない。あなたがたの父は天の父おひとりだけだ。10『教師』と呼ばれてもいけない。あなたがたの教師はキリスト一人だけである。11 あなたがたのうちでいちばん偉い人は、仕える者になりなさい。12 誰でも、高ぶる者は低くされ、へりくだる者は高められる。

(聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会 Japan Bible Society, Tokyo 2018)

# 学び

1. 4節で、イエスはパリサイ人の教える宗教的慣習を "重い重荷 "と表現しています。 偽りの宗教的慣習は、初代教会にまで入り込んでいました（コロサイ2：20-23、ガラテヤ4：8-12参照）。これを、マタイ11:28-30にあるイエスの言葉と比べてみてください。 これらの方式の決定的な違いは何でしょうか？ (11-12節、マタイ16:24）

2. マタイ 5:14-16 を読んでください。 イエス様は、他人の目に触れるような良い行いをするようにと教えておられます。 なぜ、このような行動が受け入れられ、さらには促進されるのに、今日の場所ではパリサイ人の行動が非難されているのでしょうか。 その違いはどのようなものでしょうか。（マタイ 6:1-4 参照）

☕ **ディスカッション:** 8-12節で、イエス様は自分の弟子たちに、自分や他人のことを指すときに、ラビ、先生、父などの称号を使うなと命じています。私たちは、父、牧師、長老、教師、伝道者、医者などの肩書きを使ってもいいのでしょうか？ (ローマ4:1、コロサイ3:21、4:14、ピリピ1:1、第1 ヨハネ2:13 参照）

🏃 **適応:** 肩書きや名誉を持ちながら、どのような実践的な方法でキリストの似姿となることができるのでしょうか。今日から公の場では肩書きを省き、ニックネームやファーストネームで呼ぶようにするのは聖書的でしょうか？

# 分かち合い

あなたは、大きな肩書きを持つ人が謙虚に行動するのを見たことがありますか？そのような行動を目撃したときの経験を教えてください。

# 成長

神への感謝や賛美、具体的な祈りの課題を集め、互いに祈り合いましょう。

- 私たちが謙虚になれるよう、主の助けをお祈りください。
- **VBS 2023** に参加して、あなたの主への愛と希望を分かち合ってみませんか？ 連絡先： sumiko@tokyobaptist.org